



ななかまど

江別市立江別第一小学校
学校だより
令和2年6月1日発行
第3号

夢をいだき 未来をひらく 江別第一小の子ども

○思いやりをもち 助け合う子(情) ○すすんで学び よく考える子(知)
○ねばり強く やりぬく子(意) ○心もからだも たくましい子(体)

発行責任者 校長 佐藤直己

URL <http://www.ebetsu-city.ed.jp/daiiti-s/>

今の自分があるから将来がある！

校長 佐藤 直己

長い休みも明け、再び学校に活気が戻ってきました。4月中旬からの1ヶ月半、行動が制限される中での生活でしたが、緊急事態宣言も解除され子どもたちの元気な姿がようやく見られました。この間、学習課題をとりに来る様子や地域で過ごす子どもたちの様子を見てきました。マスクをしながらも元気に遊ぶ姿やソーシャルディスタンスを意識しながら行動する姿もありました。本日から学校が再開されます。感染リスクを抑えるため教育活動にも制限がでてきますが、学ぶことの喜び、友達と過ごすことのありがたさ、何より学校は楽しいということ子どもたちに体感させられるように教育活動を進めていきたいと思えます。



新型コロナウイルスの感染防止にかかわり新しい生活様式の動きが起こり、私たちの生活にも変化がみられました。特に家庭で過ごす時間が増えたことによって、普段できない(やらない?)ことに取り組んでいた人も多くいたようです。私もこれまで経験がない、家庭菜園とマスクづくりに挑戦してみました。家庭菜園は妻の厳しい指導のもと土と戯れながらやっています。裁縫もやる機会は全くありませんでしたが、今回のマスク不足で挑戦してみました。縫い目が多少ガタガタになり、出来栄はあまり自慢できるものではありませんが、着用できるものには仕上がりました。今回の緊急事態宣言で私たちの行動が以前とは変わってきましたが、視点を変えれば、時間の使い方や家庭・家族での過ごし方を考えるいい機会になったのではないのでしょうか。

そのような中、中学生・高校生の目標である各種大会が中止になるニュースが報道されています。今まで頑張って活動してきた成果を発揮する場を失った子どもたちの気持ちを考えると、いたたまれない思いでいっぱいになります。特に私はずっと野球を続けてきましたので、甲子園の中止を聞いた時はショックでしたし、高校3年生の心情を考えると涙が出そうになりました。その報道を受け、北海道日本ハムファイターズの栗山監督が次のようなコメントを発表していました。

今はその感情を受け止めるのに時間が必要だと思います。これ以上の苦しみはないと思いますが、**だからこそ飛躍的な成長ができるチャンス**です。**この夏の勝負が人生の勝負に変わった**のです。この3年間、自分の納得いくまで頑張ったかどうか。人生とは自分との闘いです。(中略)その感情を今後の人生で何倍にもして返すぞ、と前を向いてほしいと思います。将来、**『今回の中止が今の自分がある理由です』**、と言えるよう、この大きな苦しみを力に変えてくれると信じています

人格の形成にとって体験は非常に重要なことです。今回の新型コロナウイルスにかかわる体験が子どもたちの人生に与える影響は少なからず出てくると思います。中には、今回の体験から医療や政治に興味を持ち、めざす子どもが出てくるかもしれません。学校も年度当初思い描いていた教育活動が十分できないかもしれませんが、子どもたちが将来に向けて、今回の経験を糧に成長続けていけるように教育活動を進めてまいります。



学校再開にあたって

本日から、学校が再開されました。元気な子ども達が登校し、教職員一同、大変うれしく思っています。ご家庭におかれましては、休校期間中、子どもたちの学習や生活管理、そして、健康管理にと大変だったことと思います。分散登校の中止や休校の延長、課題配布等、変更することが多くありましたが、ご協力いただきありがとうございました。

しかし、まだまだ、安心できる状況ではありませんので、学校での活動や行事など、密閉、密集、密接の3密をできるだけ避け、児童の安全に配慮しながら活動をしていきます。また、行事等もできる限り、通常の活動を体験できるようにしたいとは思いますが、感染症のリスクを回避するために、変更等も考えなければならぬ状況も起こります。

今後も、ご理解とご協力をお願いします。

★★★体調管理のお願い★★★

毎朝、必ず体温を測り、体調が悪いときには、無理をさせないでください。また、毎日、必ず、マスクをして登校するようにお願いします。

★クラブ活動について

今年度のクラブ活動は、大人数での活動を避けるため、学年毎に活動することにしました。そのため、各学年の活動回数は減りますが、少しでも、楽しく活動できるように進めていきます。

★遠足について

遠足を6月12日(金)に実施します。配慮事項等、別紙に記載しておりますので、ご覧ください。(必ず、マスクを着用させてください。)

授業時数の確保について

4月からの休校があったため、各学年の年間授業時数が足りない状況です。各教科の学習内容をしっかりと行うため、学校では、授業時間確保のために下記のような取組を行うことを検討しています。

- 一日の授業時間を増やす
- 土曜日や夏・秋・冬休みに授業を行う

まず、6月には、20日(土)に土曜授業を、5日、26日に3年生で6時間授業の日を設定しています。子ども達の学力や体力、道徳心等の成長のために様々な手立てを行っていきます。今後も、ご理解とご協力をお願いします。

今後も、各活動の変更等も行う可能性があります。各学年には、学年だよりで詳しくお知らせしますので、そちらをご覧ください。



日	曜	行事内容
1	月	全校午前授業給食あり SS1週間開始 T街頭指導 1年下校指導
2	火	全校午前授業給食あり T街頭指導 1年下校指導
3	水	3~6年6時間授業 1年下校指導
4	木	1年下校指導
5	金	SS1週間終了 1年下校指導 3年6時間授業 PTA役員会
6	土	
7	日	
8	月	会議日課6時間授業 児童委員会②(14:50-15:30)
9	火	NRT学力検査2~5年(国・算)60分 授業
10	水	60分授業
11	木	読み聞かせサポーター募集開始
12	金	遠足 お弁当の日
13	土	土曜開放(8:30~12:00)
14	日	
15	月	会議日課6時間授業 60分授業 クラブ①6年生のみ(14:50-15:30)
16	火	視力検査1年 学級写真撮影 60分授業
17	水	視力検査2年 60分授業
18	木	視力検査5・6年 学級写真撮影
19	金	
20	土	土曜授業 4時間授業給食なし
21	日	
22	月	会議日課6時間授業 60分授業 児童委員会③ 手洗い教室2年
23	火	弁天丸3年1組
24	水	弁天丸3年2組 チャレンジテスト配信日
25	木	認知症サポーター養成講座4年 3年食育
26	金	6年食育 全校一斉読み聞かせ 3年6時間授業
27	土	開校記念日 土曜開放(8:30~12:00)
28	日	資源回収日
29	月	3~6年会議日課6時間授業 図書返却週間(~7月3日) 諸費納入日
30	火	会議日課6時間授業 クラブ②5年生のみ(14:50-15:30)

マスクの配布について

文部科学省から、児童1人に1枚、布製マスクが届きましたので、12日頃配布します。



土曜開放(6月)

開放時間 8時半~12時
13日/27日

心の相談室

6月

1日/2日/5日
8日/9日/12日
16日/19日/23日
26日/30日

心の教室相談員の富樫先生は、10時より15時まで勤務しております。(予定)